

**主題Ⅲ 大腸癌切除標本の取扱いの現状とこれから
(事前WEBアンケート調査結果)**

回答施設・診療科一覽

(122施設 123診療科)

1 日本医科大学武蔵小杉病院	消化器外科	41 静岡県立静岡がんセンター	大腸外科	81 河北総合病院	消化器外科
2 刈谷豊田総合病院	消化器外科	42 順天堂大学	下部消化管外科	82 奈良県立医科大学	消化器・総合外科
3 愛知県がんセンター	消化器外科部	43 北里大学北里研究所病院	病理診断科	83 福島県立医科大学	消化管外科
4 金沢医科大学病院	一般・消化器外科	44 がん・感染症センター都立駒込病院	病理科	84 滋賀県立総合病院	外科
5 同愛記念病院	外科	45 長岡赤十字病院	外科	85 滋賀県立総合病院	外科
6 群馬大学医学部附属病院	消化管外科	46 三重大学	消化管外科	86 近畿大学	外科
7 倉敷中央病院	外科	47 浦添総合病院	外科	87 島根県立中央病院	消化器外科
8 広島総合病院	外科	48 新潟大学	消化器・一般外科	88 川崎幸病院	外科
9 大分大学	外科	49 呉医療センター・中国がんセンター	内視鏡内科	89 東北大学病院	総合外科
10 市立函館病院	外科	50 弘前大学医学部附属病院	消化器外科	90 野田病院	病理診断科
11 松下記念病院	外科	51 順天堂大学	大腸肛門外科	91 京都大学	消化管外科
12 国立病院機構東広島医療センター	消化器外科	52 川崎幸病院	外科	92 静岡市立清水病院	外科
13 JCHO札幌北辰病院	外科	53 大腸肛門病センター高野病院	消化器外科	93 潤和会記念病院	外科
14 島根県立中央病院	外科	54 藤田医科大学	総合消化器外科	94 岡山医療センター	外科
15 東京大学医学部研究所附属病院	外科	55 市立豊中病院	消化器外科	95 大阪府済生会千里病院	消化器外科
16 札幌厚生病院	外科	56 淀川キリスト教病院	外科	96 岡山市立市民病院	外科
17 藤沢市民病院	外科	57 佐賀大学医学部付属病院	一般・消化器外科	97 名古屋大学	消化器・腫瘍外科
19 群馬大学	消化器・肝臓内科	58 日本医科大学武蔵小杉病院	消化器外科	98 大阪公立大学	消化器外科
20 産業医大	1 外科	59 香川大学医学部附属病院	消化器外科	99 大阪南医療センター	外科
21 岐阜県総合医療センター	外科	60 国立がん研究センター中央病院	大腸外科	100 関西電力病院	消化器外科
22 千葉大学大学院医学研究院	先端応用外科	61 浜松医科大学附属病院	下部消化管外科	101 兵庫医科大学	下部消化管外科
23 東京歯科大学市川総合病院	外科	62 河北総合病院	消化器外科	102 帝京大学医学部附属溝口病院	外科
24 鹿児島大学	消化器外科	63 国立病院機構別府医療センター	消化器外科	103 県立広島病院	外科
25 豊後大野市民病院	外科	64 同愛記念病院	外科	104 茨城県立中央病院	外科
26 横須賀共済病院	外科	65 福岡大学	消化器外科	105 岩手医科大学	外科
27 大垣市民病院	外科	66 広島大学	消化器・移植外科	106 広島大学病院	消化器内科
28 四国がんセンター	消化器外科	67 長野市民病院	大腸外科	107 国立病院機構 岩国医療センター	外科
29 深谷赤十字病院	外科	68 東京慈恵会医科大学	下部消化管外科	108 栃木県立がんセンター	大腸骨盤外科
30 千葉県がんセンター	食道胃腸外科	69 横浜市立大学附属市民総合医療センター	消化器病センター外科	109 東邦大学医療センター大森病院	消化器外科
31 広島市立北部医療センター 安佐市民病院	消化器外科	70 箕面市立病院	外科	110 和歌山医大	2 外
32 住友別子病院	外科	71 香川大学医学部附属病院	消化器外科	111 愛媛県立中央病院	消化器外科
33 済生会熊本病院	総合腫瘍科	72 湘南鎌倉総合病院	外科	112 山梨大学	第一外科
34 岐阜大学	消化器外科	73 東京大学	腫瘍外科	113 山形県立中央病院	外科
35-1 がん研有明病院	下部消化管内科	74 松下記念病院	外科	114 金沢大学附属病院	消化管外科
35-2 がん研有明病院	下部消化管外科	75 市立甲府病院	外科	115 日本医科大学	消化器外科
36 関西医科大学総合医療センター	下部消化管外科	76 高知医療センター	消化器外科	116 深谷赤十字病院	外科
37 聖路加国際病院	消化器・一般外科	77 福島県立医科大学会津医療センター	小腸大腸内科・大腸肛門外科・病理診断科	117 四国がんセンター	消化器外科
38 新東京病院	消化器外科	78 東京大学	腫瘍外科	118 藤沢湘南台病院	外科
39 関西労災病院	外科	79 篠田総合病院	外科	119 福井大学	第一外科
40 北里大学北里研究所病院	一般・消化器外科	80 久留米大学	外科学講座	120 川崎医科大学	消化器外科

主題Ⅲ 大腸癌切除標本の取扱いの現状とこれから

目的

標本の取り扱い

- 標本整理は誰が行っているか？
- 固定方法

取り扱い規約

- DR評価・CRM評価がどの程度行われているのか？
- pCR評価

アンケート結果

1. 診療科関連の役割

「内視鏡的切除：標本整理する主な診療科」

「手術切除：標本整理する主な診療科」

「手術切除：標本整理する主な担当者」

2. ホルマリン固定条件・方法

「ホルマリン固定液の濃度(%)」

「ホルマリン固定期間(days)」

3. 評価方法

「がん間質は何を評価しているか？」

「pCRはどの標本で診断しているか？」

「剥離断端を病理学的に評価する部位は誰が判断しているか？」

「真の剥離断端を切り出すためにインキング（インクによるマーキング）を行っているか？」

4. 報告期間

「手術切除病理結果報告までの期間」

「内視鏡切除病理結果報告までの期間」

5. 標本の固定方法

「標本の固定：直腸間膜」

「標本の固定：腸管切開」

アンケート結果

1. 診療科関連の役割

「内視鏡的切除：標本整理する主な診療科」

「手術切除：標本整理する主な診療科」

「手術切除：標本整理する主な担当者」

2. ホルマリン固定条件・方法

「ホルマリン固定液の濃度(%)」

「ホルマリン固定期間(days)」

3. 評価方法

「がん間質は何を評価しているか？」

「pCRはどの標本で診断しているか？」

「剥離断端を病理学的に評価する部位は誰が判断しているか？」

「真の剥離断端を切り出すためにインキング（インクによるマーキング）を行っているか？」

4. 報告期間

「手術切除病理結果報告までの期間」

「内視鏡切除病理結果報告までの期間」

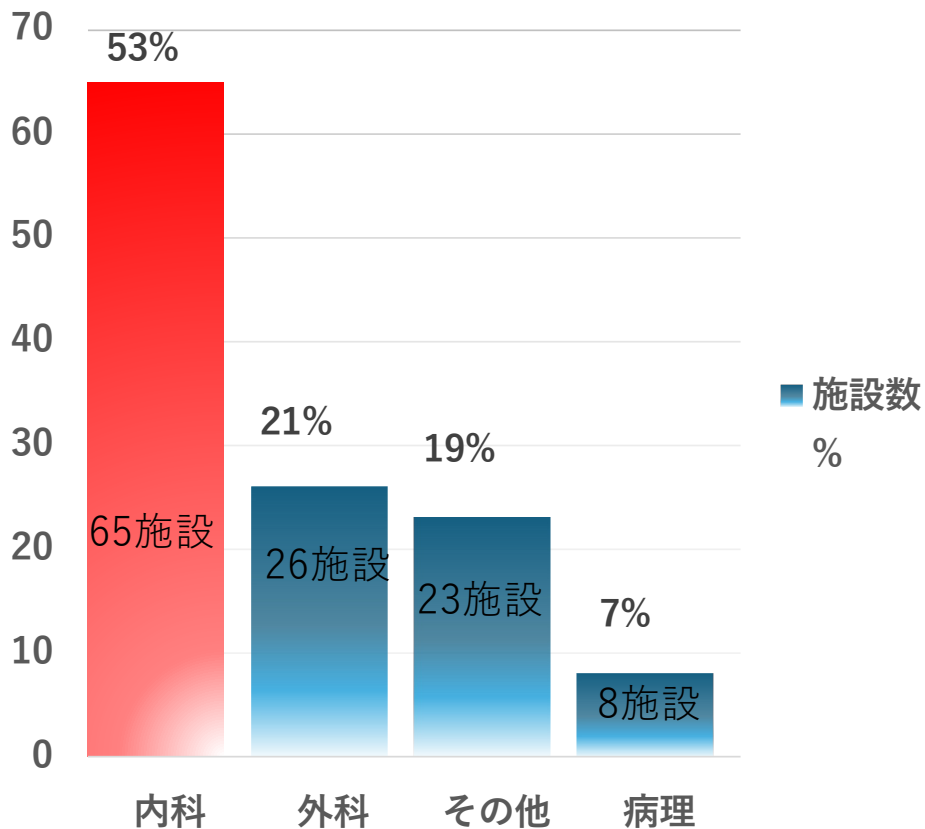
5. 標本の固定方法

「標本の固定：直腸間膜」

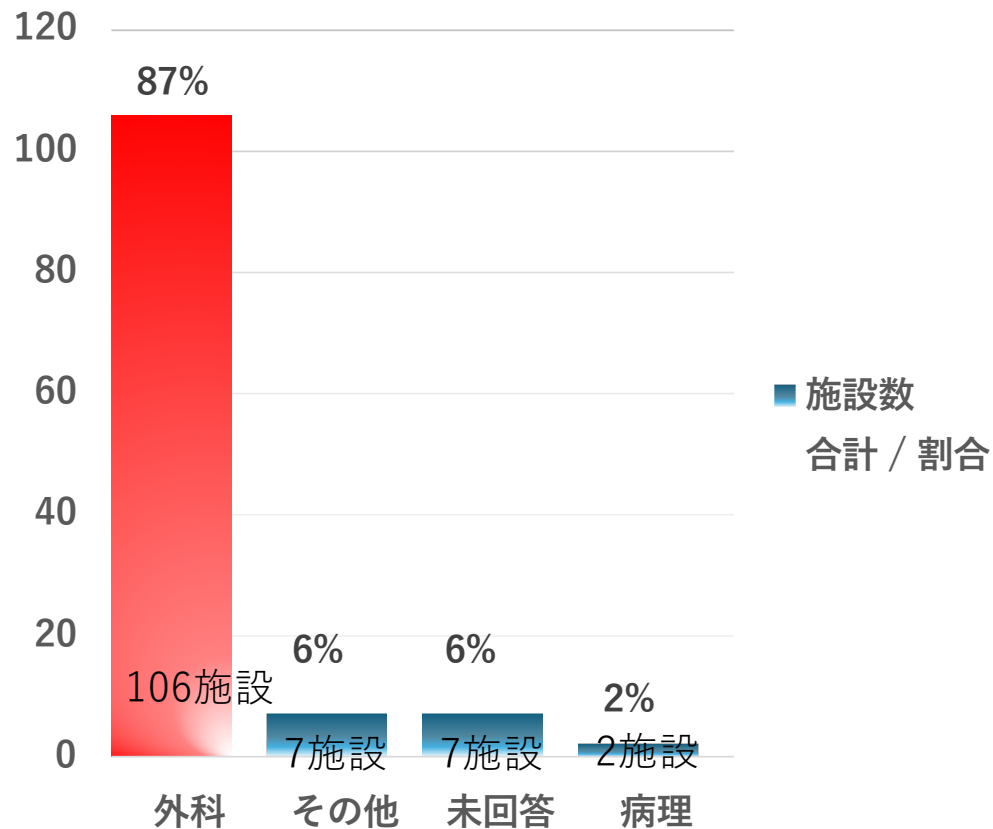
「標本の固定：腸管切開」

「標本を整理する主な診療科」

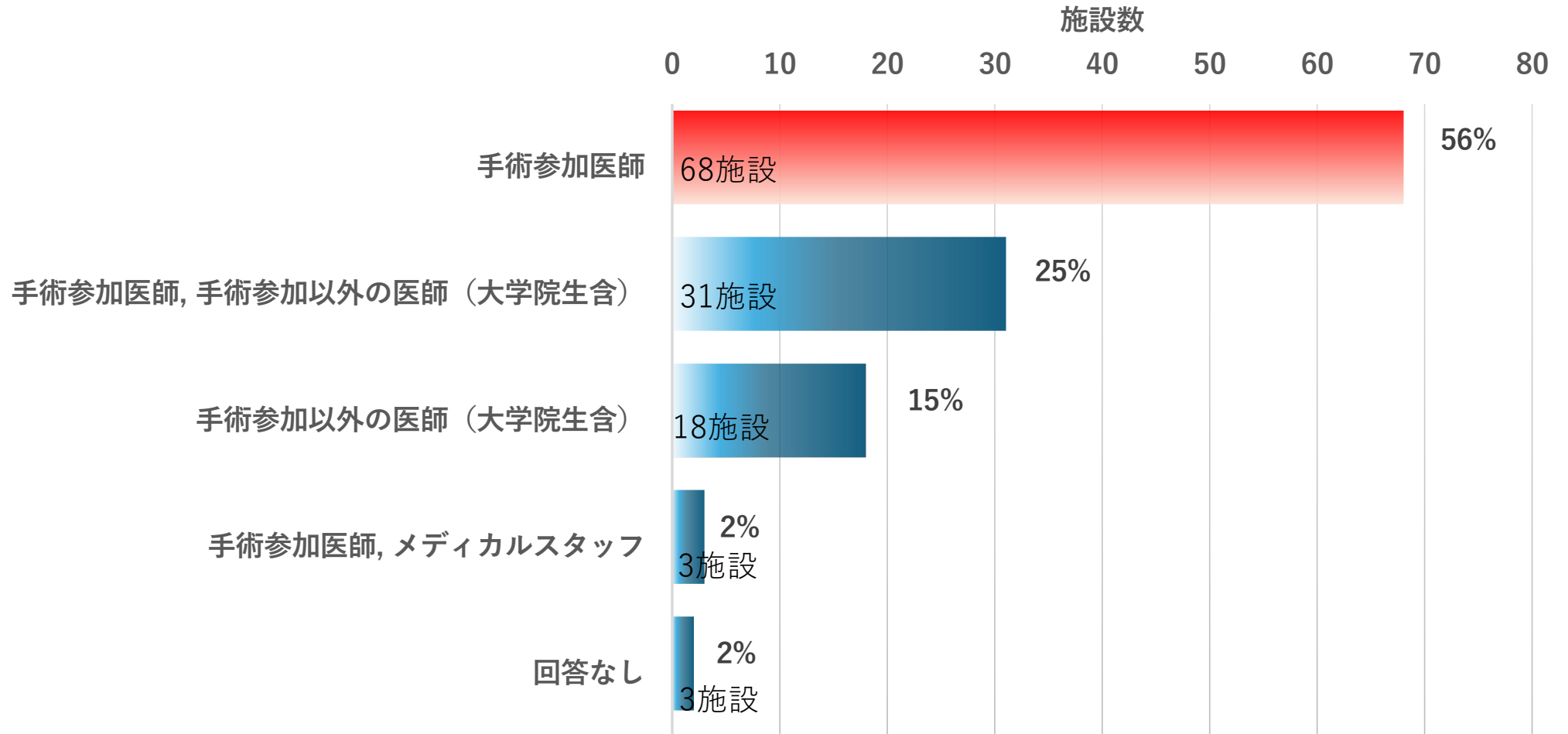
内視鏡的切除



手術切除



「手術切除：標本整理する主な担当者」



アンケート結果

1. 診療科関連の役割

「内視鏡的切除：標本整理する主な診療科」

「手術切除：標本整理する主な診療科」

「手術切除：標本整理する主な担当者」

2. ホルマリン固定条件・方法

「ホルマリン固定液の濃度(%)」

「ホルマリン固定期間(days)」

3. 評価方法

「がん間質は何を評価しているか？」

「pCRはどの標本で診断しているか？」

「剥離断端を病理学的に評価する部位は誰が判断しているか？」

「真の剥離断端を切り出すためにインキング（インクによるマーキング）を行っているか？」

4. 報告期間

「手術切除病理結果報告までの期間」

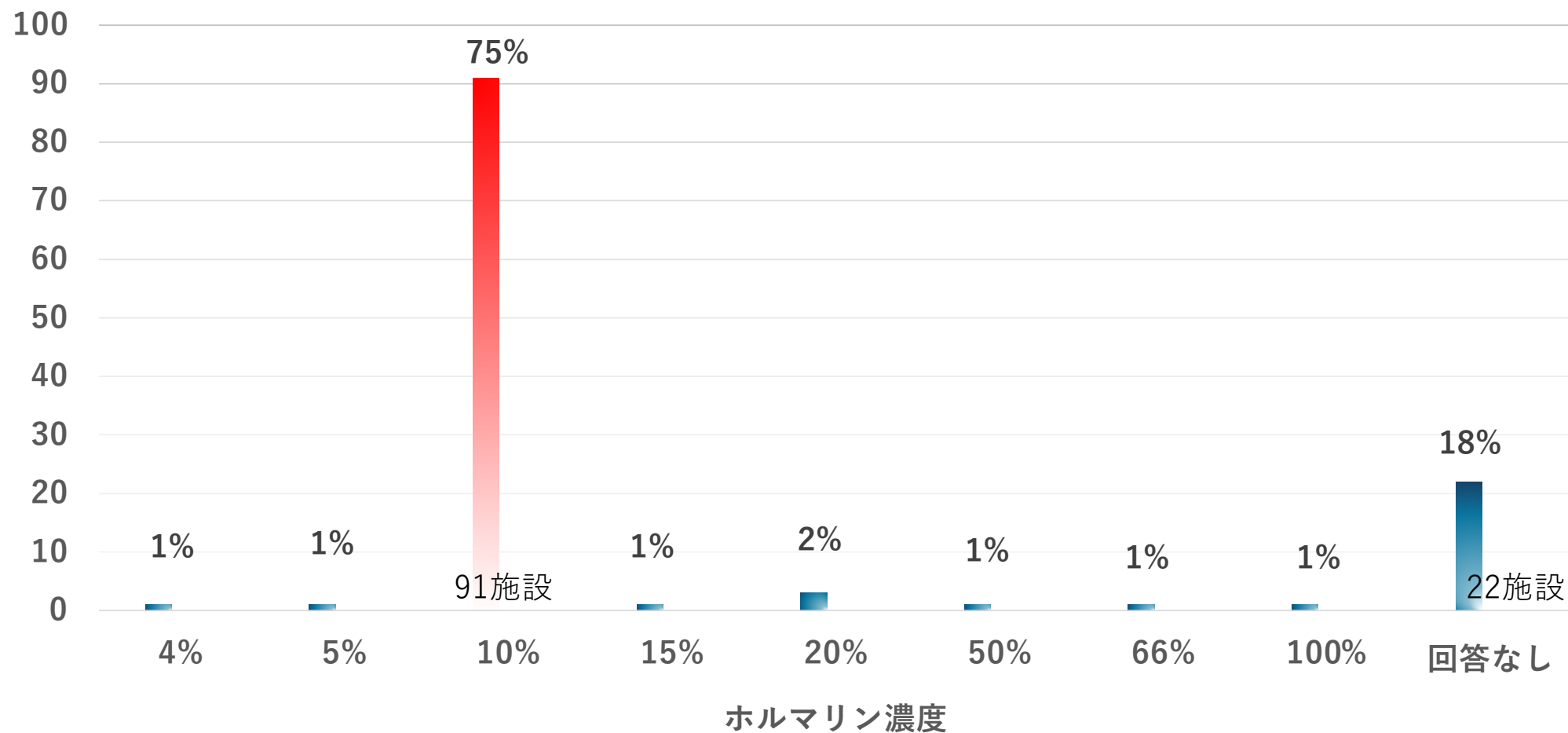
「内視鏡切除病理結果報告までの期間」

5. 標本の固定方法

「標本の固定：直腸間膜」

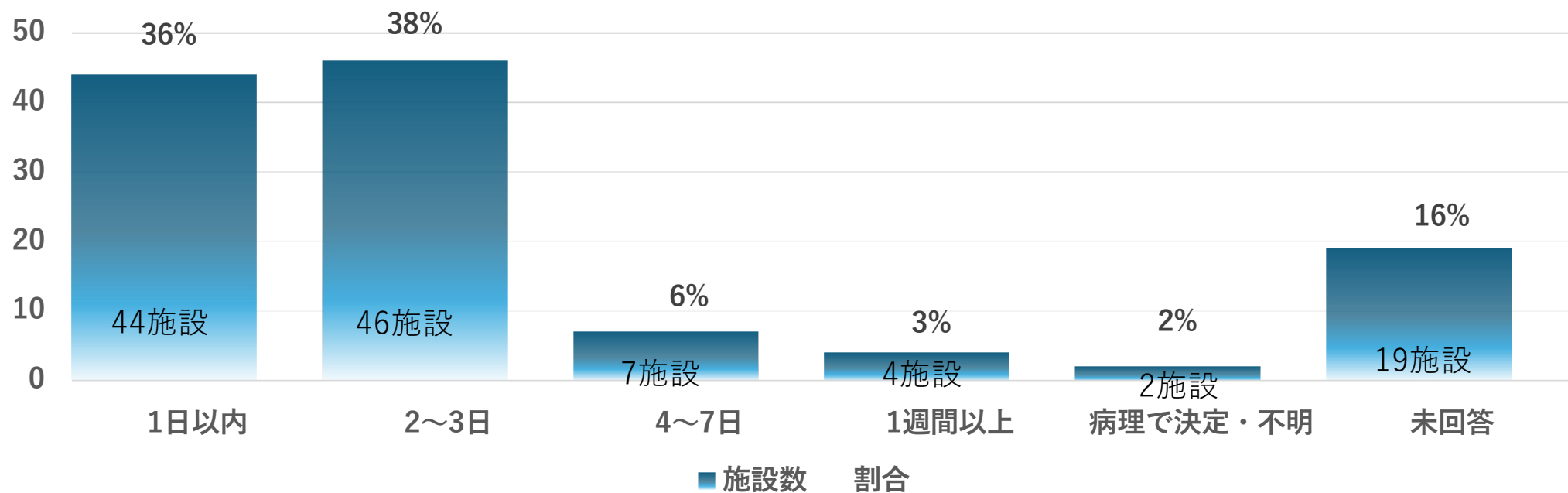
「標本の固定：腸管切開」

ホルマリン固定液の濃度(%)



ホルマリン固定期間

ホルマリン固定期間



アンケート結果

1. 診療科関連の役割

「内視鏡的切除：標本整理する主な診療科」

「手術切除：標本整理する主な診療科」

「手術切除：標本整理する主な担当者」

2. ホルマリン固定条件・方法

「ホルマリン固定液の濃度(%)」

「ホルマリン固定期間(days)」

3. 評価方法

「がん間質は何を評価しているか？」

「pCRはどの標本で診断しているか？」

「剥離断端を病理学的に評価する部位は誰が判断しているか？」

「真の剥離断端を切り出すためにインキング（インクによるマーキング）を行っているか？」

4. 報告期間

「手術切除病理結果報告までの期間」

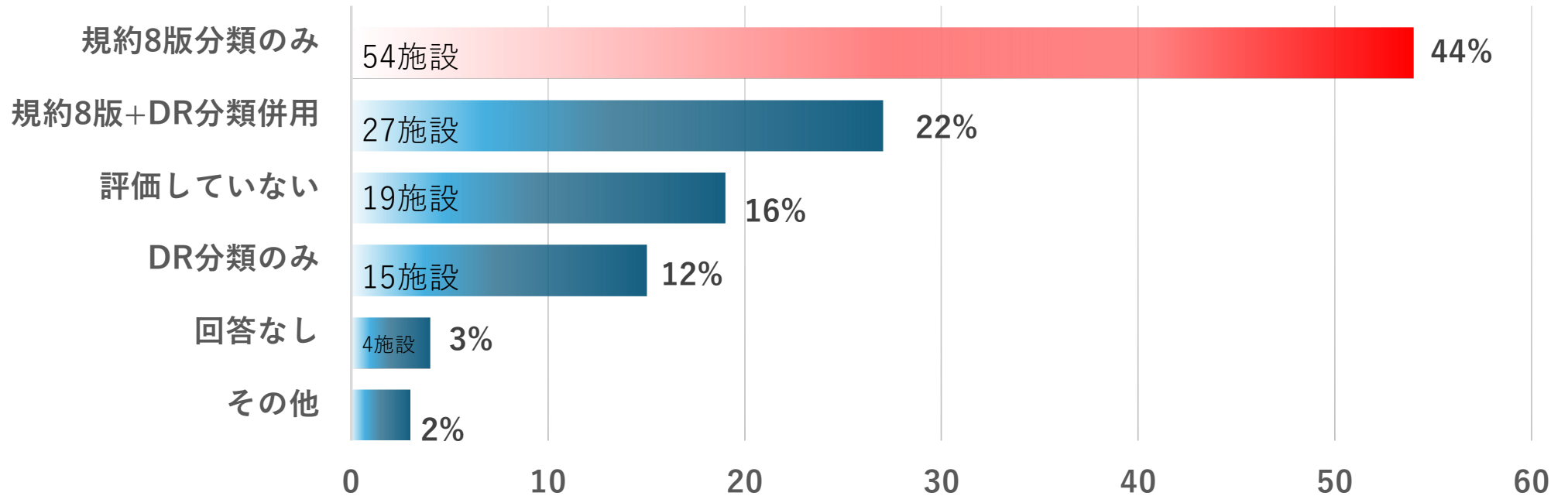
「内視鏡切除病理結果報告までの期間」

5. 標本の固定方法

「標本の固定：直腸間膜」

「標本の固定：腸管切開」

がん間質は何を評価しているか？

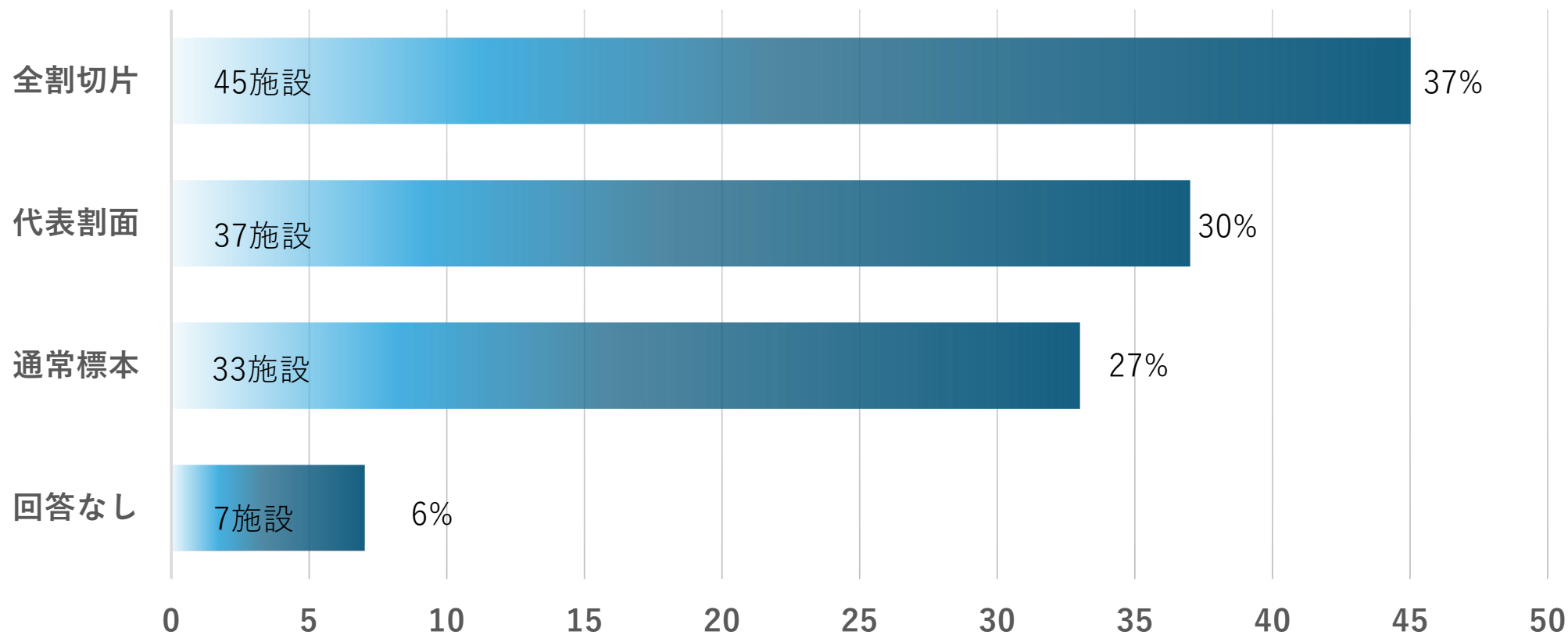


- 約半数（44%）の施設が規約8版の分類 [注1](#)）のみを使用
- 34%の施設でDR分類 [注2](#)）が評価されている

[注1](#)) 規約8版の分類：間質量を髄様型(med)、中間型(int)、硬性型(sci)に分類するもの。第9版では削除されている。

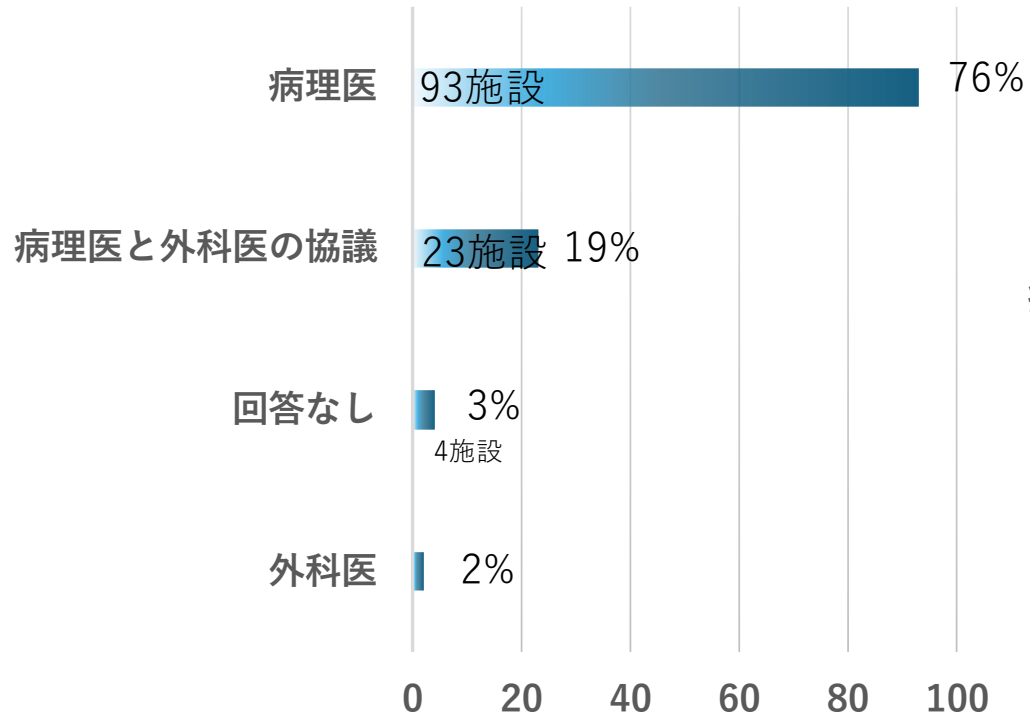
[注2](#)) DR分類：間質の形態をMature型、Intermediate型、Immature型に分類するもの。
https://www.jscrr.jp/pathology_info/pdf/pathology_03.pdf

pCRはどの標本で診断しているか？

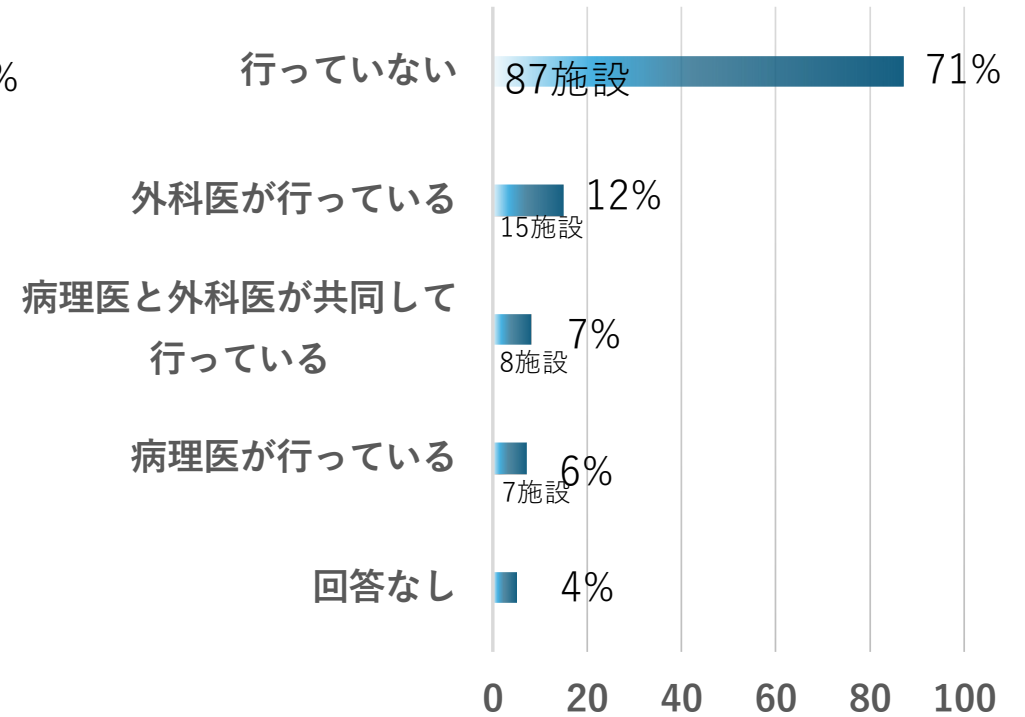


剥離断端の評価者とインキング

剥離断端評価部位の判断者



剥離断端インキングの実施状況



アンケート結果

1. 診療科関連の役割

「内視鏡的切除：標本整理する主な診療科」

「手術切除：標本整理する主な診療科」

「手術切除：標本整理する主な担当者」

2. ホルマリン固定条件・方法

「ホルマリン固定液の濃度(%)」

「ホルマリン固定期間(days)」

3. 評価方法

「がん間質は何を評価しているか？」

「pCRはどの標本で診断しているか？」

「剥離断端を病理学的に評価する部位は誰が判断しているか？」

「真の剥離断端を切り出すためにインキング（インクによるマーキング）を行っているか？」

4. 報告期間

「手術切除病理結果報告までの期間」

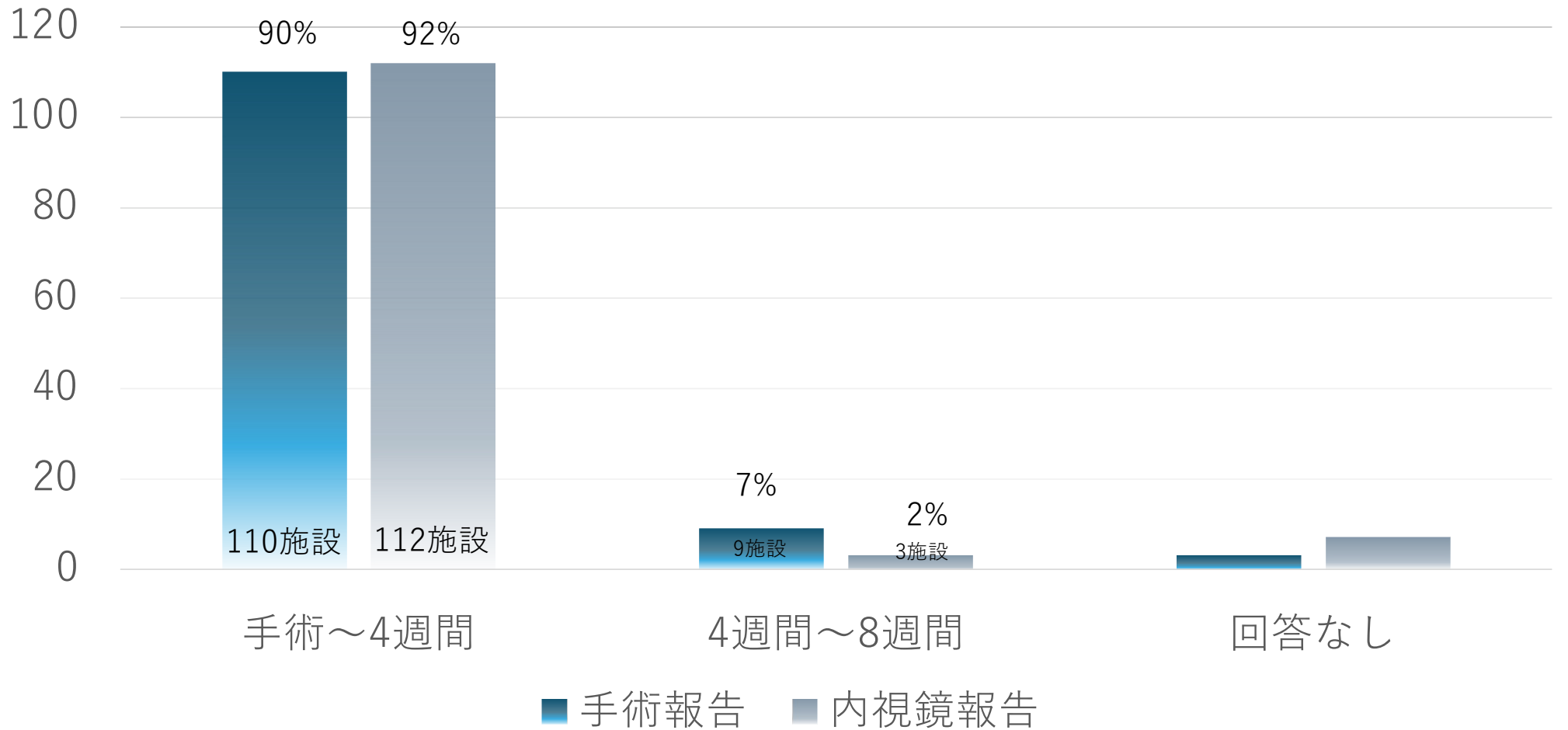
「内視鏡切除病理結果報告までの期間」

5. 標本の固定方法

「標本の固定：直腸間膜」

「標本の固定：腸管切開」

病理結果報告期間



アンケート結果

1. 診療科関連の役割

「内視鏡的切除：標本整理する主な診療科」

「手術切除：標本整理する主な診療科」

「手術切除：標本整理する主な担当者」

2. ホルマリン固定条件・方法

「ホルマリン固定液の濃度(%)」

「ホルマリン固定期間(days)」

3. 評価方法

「がん間質は何を評価しているか？」

「pCRはどの標本で診断しているか？」

「剥離断端を病理学的に評価する部位は誰が判断しているか？」

「真の剥離断端を切り出すためにインキング（インクによるマーキング）を行っているか？」

4. 報告期間

「手術切除病理結果報告までの期間」

「内視鏡切除病理結果報告までの期間」

5. 標本の固定方法

「標本の固定：直腸間膜」

「標本の固定：腸管切開」

直腸間膜固定と腸管切開の方法

腸管切開		有；ひらく (105施設)	部分環状 (9施設)	無；環状のまま (3施設)
付着 間膜	全温存	10	0	3
	部分温存	65	9	0
	非温存	30	0	0

主な特徴

- 有；ひらく + 部分温存が最も多い（65施設）

主題III 大腸癌切除標本の取扱いの現状とこれから

アンケート結果まとめ

標本の取り扱い

- 標本整理 → 治療施行医が主、一定のeffortsを要する
- 固定方法 → 従来と著変なく標本のqualityを維持

取り扱い規約

- DR・CRM評価 → 臨床的意義が認識され、複数施設で評価・工夫がなされている
- pCR評価 → 統一した評価基準が必要



取扱い規約第10版への反映が期待される